平成３１（２０１９）年度　熊本県立人吉高等学校　定時制　シラバス

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２	開講学年	２年

学習概要 および 学習目標	現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。 ①地球儀や地図を活用して世界の姿をとらえ、生活や文化の多様性について理解する。 ②地球的な課題について地理的に考える。 ③生活圏の諸課題について地理的に考える。

期間	単元（学習内容）	学習の到達目標	自己評価欄
１学期末 まで (15 時間)	【Ⅰ部】世界の諸地域の姿と地球的課題 （１章）地球儀や地図からとらえる現代世界 （２章）人間生活を取り巻く環境	●地球儀や地図を活用することに関心を持った ●地球儀や多様な世界地図を場面に応じて適切に活用することができるようになった ●時差の計算ができるようになった ●日本の位置や領域を正しく理解し、領土問題について考えるようになった ●グローバル化が進んでいることを再確認した ●地形と人々の生活の関わりが理解できた ●気候区分と人々の生活の関わり理解できた	取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ
２学期中間 まで (14 時間)	（３章）世界の諸地域の生活・文化	●日本と世界諸地域の生活・文化の「共通性」や「異質性」に気付くようになった ●異文化を尊重できるようになった	取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ
２学期期末 まで (13 時間)	（４章）地球的課題と私たち	●地球が抱える様々な課題の深刻さがわかった ●持続可能な社会を実現するための各国の取組や国際協力の必要性を理解できた ●課題解決のために自分に何ができるかを考えるようになった	取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ
３学期末 まで (12 時間)	【２部】身近な地域の課題 （１章）身近にあるさまざまな地図 （２章）日本の自然環境と防災 （３章）身近な地域の課題と地域調査	●地形図の読図ができるようになった ●我が国の自然環境の特色と自然災害との関わりがわかった ●防災意識が高まった ●地域調査を行い、地域の課題を発見することができた	取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ

使用教材 参考図書	【教科書】高等学校　新地理Ａ（帝国書院） 【地　図】標準高等地図　地図でよむ現代社会－（帝国書院）
学習方法	①授業を受ける前に「教科書」をしっかり読んでおくこと。 ②わからない文章や言葉があれば、「しるし」をつけ、できるだけ調べておくこと。 ③教科書を読んで、「なぜ？」「どうして？」と思ったことを記録しておくこと。 ④わからなかったことや疑問に思っていたことの解決を目指して授業に参加すること。
評価方法	①毎時間の「授業に取り組む態度」を成績に入れます。 ②単元ごとに行う「小テスト」の結果を成績に入れます。 ③必要に応じて「レポート」を提出してもらい、内容に応じて成績に入れます。 ④毎学期の「定期考査」の結果を成績に入れます。